

防犯診断、機器導入のことなど、
なんなりと「防犯コンシェルジュ」に
ご相談ください。

※提案、見積、設置等は当協会防犯コンシェルジュが担当します。

「防犯コンシェルジュ」とは

防犯環境設計や防犯設備などに精通した専門的な防犯知識を持つ民間の方々を、神奈川県警察(生活安全部長)では「防犯コンシェルジュ」としてその活動を委嘱しています。神奈川県防犯セキュリティ協会では、17名が「防犯コンシェルジュ」の委嘱を受けています。

主な活動

●防犯相談

防犯カメラや錠前、出入管理機器、防犯警報機などの設置、導入の検討を指導・助言します。

●防犯診断

防犯対策をお考えの皆さまの要請に応じて、直接現場にお伺いし、防犯面の脆弱部分の抽出と対策をアドバイスします。

●防犯講演

防犯カメラや錠前、防犯建物部品などの解説や住宅、施設、住環境などを対象とした防犯講座を受講者層に合わせて対応します。

介護施設の皆さまに安心をお届けすること。

それは、私たち神奈川県防犯セキュリティ協会の願いです。

NPO法人 神奈川県防犯セキュリティ協会は、「神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会」参加団体として、県や防犯協会、各警察署などが行う地域防犯・防災活動や、各種催しに積極的に参加、協力している防犯の専門家集団です。

神奈川県安全・安心まちづくりを推進する

NPO法人 神奈川県防犯セキュリティ協会

〒220-0011 横浜市西区高島2-11-2-312

電話/FAX 045-451-0232

URL : <http://www.sssak.org>

「防犯コンシェルジュ」

専門家とともに築く、
ひとつ上の安心。



防犯対策のこと、設備導入のこと...
 神奈川県警察に委嘱された
 「防犯コンシェルジュ」が、
 フロの立場からアドバイスをいたします。

おまかせください

防犯コンシェルジュ

「目の届かない時に何かあっては、と気がかりです」

見守りたい

「今”の様子をスマホで確認。さらに声かけまでできる機器もあります」



どんな時でも、要介護者様の様子は気にならぬもの。お部屋にいる要介護者様の様子をスマートフォンで確認できるのはもちろん、360度広振り機能や声かけまでできる機種など、状況に応じた最適な設備がご提案できます。

「侵入者への対策を早急に講じたいと思っっているのですが」

知りたい

「窓やドアの開閉を即座にスマホにお知らせします」



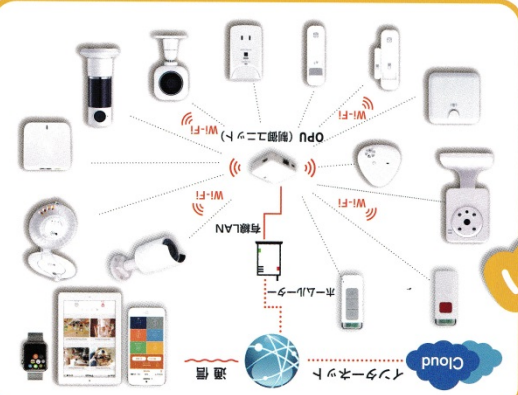
年々、巧妙化する不法侵入の手段。対策としては、窓やドアにセンサーを設置し、異変があるとスマートフォンに通報してくれる設備がおすすめです。いつでも、どこでも全所員が異変を共有することが可能。感測用センサーの機能をスマホすることもできます。

「最初は手軽に導入。効果検証後に追加や移動は可能でしょうか？」

手軽に始めたい

「IoT時代の防犯設備は、カメラなどの機器変更・増設が手軽です」

インターネット技術を活用した防犯設備は機能性だけでなく、見逃せないポイントには設備や機能の拡張性にあります。例えば初期導入するカメラやセンサーは最小限にして、施設の実情・規模に応じて柔軟に追加設置することができます。



「見通しの悪い場所にあるので、不審者に狙われないかと心配です」

監視したい

「屋外カメラとモニタリングセンサーで、効果的に監視できます」



泥棒は、犯行前に下見をします。こうした不審者をチェックし犯罪を未然に防止するためには、屋外カメラとモニタリングセンサーを組み合わせた防犯設備の設置が効果的。異変があれば自動録画を開始し、データを保存。パソコンから録画内容の確認も可能です。

B5 防犯対策の助成金支給も決定し、介護施設では不法侵入などの防犯強化を推し進める環境が整いました。では、どのような対策を講じ、どのような設備を導入すればいいのでしょうか？ そんな悩みに応えて防犯対策や防犯機器の設置・導入検討を指導するプロフェッショナルが、神奈川県警察に委嘱された「防犯コンシェルジュ」です。豊富な培った防犯知識をもとに、介護施設の安心づくりをお手伝いさせていただきます。

「要介護者様が自分でできる設備があれば...」

「ボタンを押すだけで、緊急通知をスマホに受けられます」

知らせたい



転倒してけがをした時や不審者が侵入してきた時などは、落ち着いた行動はなかなかできないもの。要介護の方や高齢者の方ならなおさらでしょう。そんな時のために、ボタンのひと押しで所員のスマートフォンに異常を通知できる機器設置は検討に値します。

